



新潟東ロータリークラブ週報

NIIGATA HIGASHI WEEKLY REPORT



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

No.2631 (2012.01.20)
国際ロータリー第 2560 地区
新潟東ロータリークラブ
会長：本間 健一郎
幹事：北村 慎一
編集：会報委員会

『1月：ロータリー理解推進月間』

<http://www.niigatahigashirc.com>

【司会】水本孝夫SAA

【斉唱】ソングリーダー：親睦委員会 山田陽子委員

- ・ロータリーソング「それでこそロータリー」
- ・会歌「すばらしき仲間」

【本間健一郎会長挨拶】



新年家族夜例会です。新年と付けば改めまして明けましておめでとうございます。こうして一同に会して共に初春の宴を建立出来る事に感謝したいと思います。加藤

委員長はじめ親睦委員会の皆様が何回も打合せを重ねての宴であります。親睦委員会の皆様には今宵の設営、誠にありがとうございます。

さて前の家族例会の時に私は祖父の話をしました。もう一度祖父の話をしたいと思います。祖父はRCが自慢で孫どもを前にして何時もRCの自慢話をしておりました。RCには中々入れない、RCは素晴らしい処だ・云々。祖父は昭和47～8年に会長を務めております。祖父が会長の時、私はお袋や弟とやはり家族例会にておりました。祖父が壇上に上がり点鐘を鳴らした時、脇にいた五十嵐先生が「一世一代の晴姿あ～」と茶化したものです。生涯ロータリアンで葬儀には当時の会長安藤さんが参列し弔辞を呼んでくれました。私の時は何方か来て弔辞を読んでくださるでしょうか。当時の私はRCが何かは全然知る由もありません。只、漠然と子供心にきっと素晴らしい処だと思っていたのです。RCがどんなもので何をしているのか・・・、こうして会長職を仰せ付かった今は多少の事は解かるようになりました。・・・が、色んな諸雑用やプレッシャーで時には嫌になる事もあります。だけどでもしかし、RCはそれを補って余りある何物にも変え難い何かがあるのです。それは何か？・・・実際私は会長という立場上、幾つかを犠牲にしてきました。会長職を抜きにしてもある種の犠牲は今後も付き纏うと思います。私は愛する妻にも時々RCの為と云って協力をして貰っています。留学生や奨学生のお世話等ですが・・・。RCの何物にも変え難い何か・・・それは何か・その魅力とは何なんだろう・・・これからも延々と追い求める事でありましょう。

さて、私の年度では例会前のひと時にクラシックのBGMをお聴き頂いております。今宵のBGMはオペラの華やかなアリアを特集いたしました。「蝶々夫人」「オンブラマイフ・懐かしい木陰」等お楽しみ頂けましたでしょうか。

解説をすると長くなるので止めます。ではごゆっくり初春の宴を存分にお楽しみ下さいませよう。

【報告】

<ニコニコBOX小委員会：平山恒光委員>

保科義則さん

ただニコニコに！

工藤康信さん

先日(1/17)妻の誕生日に花たばを頂きありがとうございます。面目を保つことができました。

五十嵐太介さん

カーチャンと一緒にニコニコします。皆様に感謝申し上げます。

安藤幸夫さん

年に一回の妻さん孝行にまいりました。よろしくお願ひ致します。

皆川建五さん

その気になって2人でまいりました。親睦委員の皆様、お世話になります。



次週1/27は、
10/25開催の3RC合同例会振替休会
2/3は、
国土交通省北陸整備局信濃川河川事務所長
日下部隆昭さんの卓話
「信濃川下流の危機対策」です



Niigata Higashi Rotary Club

新潟東ロータリークラブ

～新年家族夜例会～

◇挨拶:加藤大二さん



◇乾杯:青野勉さん



◇フラメンコステージ



◇手に手を取って


